



こゝはるとぜんしゆうだいななかん
耕治人全集第七卷

一九八九年一月二十五日発行

著者 耕治人

発行者 株式会社晶文社

東京都千代田区外神田二一―一二

電話東京二五局四五〇一（代表）・四五〇三（編集）

振替東京六一六二七九九

堀内印刷・牧製本

© 1989 Yoshi Kô

Printed in Japan

本書の内容の一部あるいは全部を無断で複写複製（コピー）することは、法律で認められた場合を除き、著者および出版社の権利の侵害となりますので、その場合には予め小社あて許諾を求めてください。

（検印廃止）落丁・乱丁本はお取替えいたします。

耕治人全集

第七卷



晶文社

監修

中川一政

本多秋五

編集委員

紅野敏郎

中島和夫

保昌正夫

村上文昭

題字

中川一政

ブックデザイン

平野甲賀

『耕治人全集』第七卷・目次

耕治人詩集

愛する者	15
恋せる者の愛の謙虚	16
弱い心	17
友へ	19
讚美歌	20
唱和	23
小夜曲	25
余興歌	26
ドストエフスキー	28
ドン・キホーテ墓銘	29
弱い心	31
基督磔画の為の天使へ	32
現実	33
自分は	34
町で	35

電車の中であった女の人へ

36

信 37

電車の中の少女 38

ダンテ 39

途上で 40

母 40

中本春園頌歌 42

聖フランチェスコ 44

毛織工場で 45

よろこびの朝 46

くものす 48

野ばら 49

十月 50

夜 51

秋 52

墓 53

陽気なる女房をたゝへる歌

きず 56

54

愛情	59
よめいり	60
九月の歌	61
千家元麿氏に捧ぐ	63
千家元麿哀歌	64
小屋の中のヒロニムス	67
中山昌樹氏に捧ぐ	68
人を許さんとして苦しめる友をなぐさむる歌	70
人を許さんとして苦しめる己をなぐさむる友への返歌	71
年老ひたる人をなぐさむる歌	72
シャルル・ルイ・フィリップ	73
夜	75
道徳から出て来たドン・キホーテ	78
生物学者	81
社会科学者	81
桜の下で	82
道徳女	83
椅子のフランス	84

水中の桑

自序 86

橋上の商売 87

鷗の奪取 89

自分は自分から逃れられない 91

海岸にて 92

高野長英伝 94

詩と肉体 97

恋歌 98

水中の桑 102

死 104

身持よき淫蕩に就て 105

わたしの愛人は間延び わたしは途方に暮れる

私の「聖者アントワヌの誘惑」 111

女に就て 122

悪 123

神を持たぬ肉体

125

神を持つ肉体

126

報復

128

淫蕩な婦人

129

空豆

131

意識下の傾向性

136

運命的なもの

143

わたし達の暮しは頂点にて

一旦破れる

144

形式

150

田舎町にて

153

田舎町の活動写真館で

159

激しい廻転と優しい呼吸

163

刀

164

鬼気

165

悪

167

大芸術家は神を必要とする

171

ゴッホの画

172

アンリイ・ルウッソの画

173

225

226

229

231

233

234

237

240

241

242

245

249

250

257

259

260

ドストエーフスキイ

262

水中の桑以後

老梅

293

鯉

296

葱

297

野菜

299

車上の亀

301

柿

303

白昼

304

桃の花

306

春菊

308

あいびき

309

鶏

310

電車のなかの女

311

金魚

313

鮎

315

桜の蕾

316

木蓮の花

318

子供

319

島影

321

シクラメン

325

葬儀屋

328

水の心

332

胸のなかの泉

333

葉蔭のかがやき

345

〔未発表原稿〕君が君でなくなる

538

解説

荒川洋治

557

*

年譜

569

著作年譜

594

著書目録

611

参考文献

615

耕治人詩集

安齋先生に捧ぐ

私は此の書をあなたに捧げます

此の書の中の私は未だ芽にすぎませんが
あなたはそれからよい種子を見つけてくださつた感謝の故に

耕 治 人

愛する者

彼女の高い姿が愛を乞はしめ

ものを云ふことのない彼女の唇が

あはれみを乞はしめる

一家の苦痛を背おつた彼女の魂は

青春のために二倍もうつくしく見へる

自分の傲慢な眼は涙を流して彼女を求め

愛の為に己が身を捨てることを願ふ

自分の愛の言葉になびかず

近づくことも出来ない彼女の姿は

永遠のあこがれとなり

むくはれることのない愛が

自分に絶望と勇気を与へる